

平成27年第3回伊賀市議会（定例会）

請 願 文 書 表

平成27年6月1日

1 受 理 番 号	請願第22号
2 受 付 年 月 日	平成27年 5 月22日
3 請願者の住所 及び氏名	伊賀市西高倉4644-2 新居地区住民自治協議会 会長 山田正美 外1名
4 請 願 の 件 名	(仮称) 上野北部地区小学校 (新居小・長田小) の校区再編に関する ことについて
5 請 願 の 要 旨	<p>義務教育の中でも初等教育にあつては、次代を担う子どもたち一人ひとりがたくましく心豊かに成長することが何よりも求められており、学校教育の果たすべき役割が大変重要であります。こうしたことから伊賀市においては、急激な少子化社会の到来と厳しい財政状況の中ではありますが、子どもたちにとって望ましい教育環境を整えるという目的をもって、校区再編に向けて取り組んでおられることに敬意を表するところであります。</p> <p>さて、旧上野市において策定された「上野市校区再編計画」においては、伊賀市に引き継がれ、これまで数校の再編統合校が誕生しています。中でも上野北部地区小学校校区再編にあつては、当初より新居小学校、長田小学校、三田小学校及び丸柱小学校の諏訪地区児童が統合するという計画でありましたが、財政事情等により市の方針が変更され、三田小学校と諏訪地区児童、新居小学校と長田小学校という2校分割案での校区再編により平成27年4月、「三訪小学校」が新しく開校されスタートしています。したがって、再編計画において残された統合校は新居小学校及び長田小学校のみであります。現在の計画においては、平成32年度の開校予定とされていますが、子どもたちによりよい教育環境のもとで授業等を受けさせることが、保護者はもとより地域住民の切なる願いであります。</p> <p>つきましては、学校の活性化、教育指導の充実、教育水準の維持向上を図るためには一定の学校規模が必要であり、複式学級編成の解消が校区再編の基本的な考え方であると言われていたことから、市として最重要課題として積極的に取り組まれ、現計画より一日も早く統合校の開校がなされますようここにお願いいたします。</p>
6 紹 介 議 員	上田宗久、中井洸一、中谷一彦
7 付 託 委 員 会	教育民生常任委員会